



↑ブログはこちら

輝け諏訪の子



曾於市立諏訪小学校 令和6年1月 No.9

目標は達成するまで

川越 順郎

明けましておめでとうございます。1月9日（火）、3学期がスタートしました。子どもたちが、冬休み期間、事故や大きな怪我・病気もなく過ごしたことが何よりでした。これも偏に、保護者の方々や御家族の方々、地域の方々の冬休み期間中の見守りや励ましのお陰と深く感謝申し上げます。お世話になりました。ありがとうございました。

始業式では、まず今年目標について、児童代表で2年生の森山りずさんが目標をもとに目的をもったこれからの取り組みを発表してくれました。その後、私の方から三学期は「まとめ」の学期であり、「スタート」の学期であることを話し、今年の干支が「辰年」であることから、目標を達成したら次の目標へとステップアップして積み重ねていくことで自分をより高く向上させて欲しいと話しました。

目標は掲げるだけでなく、そのために具体的に解決するための取り組み方を決め、そして「僕は、私はこれを頑張るぞ！」と決意したことを言葉に出して、先生方や家族の方々、友達等の前で、宣言（発表）することも大切だと思います。それによって、「みんなに言ったからには頑張るぞ！」と強い決意となったり、周りの人達が励ましてくれたり気にかけてくれるメリットがあるからです。まさしく『有言実行』です。『有言実行』することで自分の目標やめあてに向かってあきらめることなく当初思っていた結果にならなくてもそれに近づくための努力をしていく励みになり、達成するまで頑張る力になると思います。



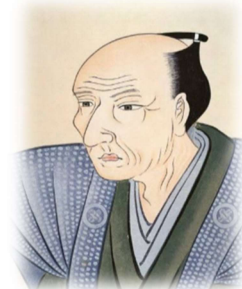
御家庭で、まだ始まったばかりですが、今年立てた目標を子どもがしっかり覚えていて、具体的な取り組みが始まっているか？話してみてください。そして、その具体的な取り組みに対して褒めたり励ましたりして、今年1年間目標を積み重ねていく子どもたちを支えてあげてください。

「あいさつ返事、整理整頓・くつならべ、やさしい言葉」の一事徹底事項については、特に触れることはしませんでした。三学期もご家庭で声をかけていただき、子どもたち一人一人が心において行動できるようご協力をお願いします。

地域の方々も頑張り目標に向かって努力し、三学期の学年の締めくくりや1年のスタートに取り組む諏訪小の子どもたちを見守り、ほめたり励ましたりしていただけると有り難いです。どうぞよろしくお願いたします。最後に、車や飛行機もない江戸時代に、56歳～72歳の17年をかけて日本全国を歩き続け、今の日本地図とほとんど変わらない地図（大日本沿海輿地全図）を作り上げた伊能忠敬が自分に言い聞かせていた以下の言葉を、目標に向けて具体的に取り組む子どもたちに贈りたいと思います。



【歩け歩け。続ける事の大切さ】（伊能忠敬）





新年の新たな目標を掲示しました。目標が達成できるようにがんばりましょう！！



書き初め

講師の福元先生と一緒に書き初めをしました。墨のにおいが漂う静かな空気の中で集中して取り組んでいました。先生は、一人ひとり名前入りのお手本を書いて準備してくださいました。



凧揚げに挑戦

低学年の児童は凧揚げに挑戦しました。なかなか揚げる機会もないですが、青い空に体育館よりも高く上がり子どもたちは大喜びでした。



の行事予定

- 1日(木) 新入生説明会・体験入学さんぺい号・集金日
 - 2日(金) 集金日
 - 5日(月) 冬の読書旬間(～18日)
 - 10日(土) スワリンピック
親子自転車安全教室 10:25～
 - 15日(木) さんぺい号
 - 22日(木) 学習発表会・学校保健委員会
家庭教育学級・学級PTA
 - 29日(木) さんぺい号
- 日程は変更になることもあります。

食に関する指導・お茶とのふれあい事業

今月は食に関することを学ぶ授業が多くありました。学校栄養士、福留先生の指導では栄養素の必要性やお箸の持ち方を学びました。

お茶とのふれあい事業では緑茶の良さについて考える良い機会となりました。私たちの体は「食べたもの」でできています。自分で食品を選択するときは、「ま・ご・わ・や・さ・し・い」を意識して健やかな体をつくりましょう。

